

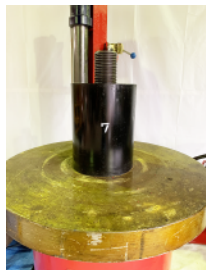
10

ノーパンクプレス本体にのっていた全ての部品を降ろしてください。

(開閉器、合わせ用固定金具、押し込みアタッチメント、外れた片面のホイール、タイヤ、受けアタッチメント)

全ての部品を降ろした後に、

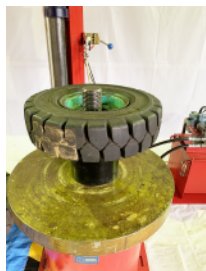
適用サイズの『返し後』受けアタッチメントをセンターシャフトの芯に合わせて配置します。



11

ホイールが外れた側の面を下にしてタイヤを設置します。

必ずぐらつきがないことを確認してください。

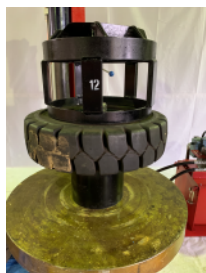


12

タイヤの上に適用サイズの

押し込みアタッチメントをのせます。

ぐらつきがないことを確認してください。



13

押し込みアタッチメントを軽く支えながら、

センターシャフトを上昇させます。

センターシャフトのネジ部の最下部が

押し込みアタッチメントより上に来るまで上げてください。



14

センターシャフトにナットを取り付けます。

この時ナットをセンターシャフトのネジ部分に取り付けた際に、

必ずナット全体がセンターシャフトに入り込み、ナット上部より上にネジ山が3つ以上見える状態であることを確認してください。



15

押し込みアタッチメントとナットの間に合わせ用固定金具を設置します。

この時、押し込みアタッチメントの上部の格子の形に沿って、

固定金具を設置したことを確認してください。

格子の形に沿って設置



16

8インチタイヤの場合のみナットと固定金具の間に開閉器を設置します。

この時開閉器の設置した向きがあっているか必ず確認してください。



17

センターシャフトを下降させ、プレスします。

18

少しずつプレスしていき、タイヤを落とし込みます。

この際に受けアタッチメントを通り抜けて下にタイヤが落ちるので、



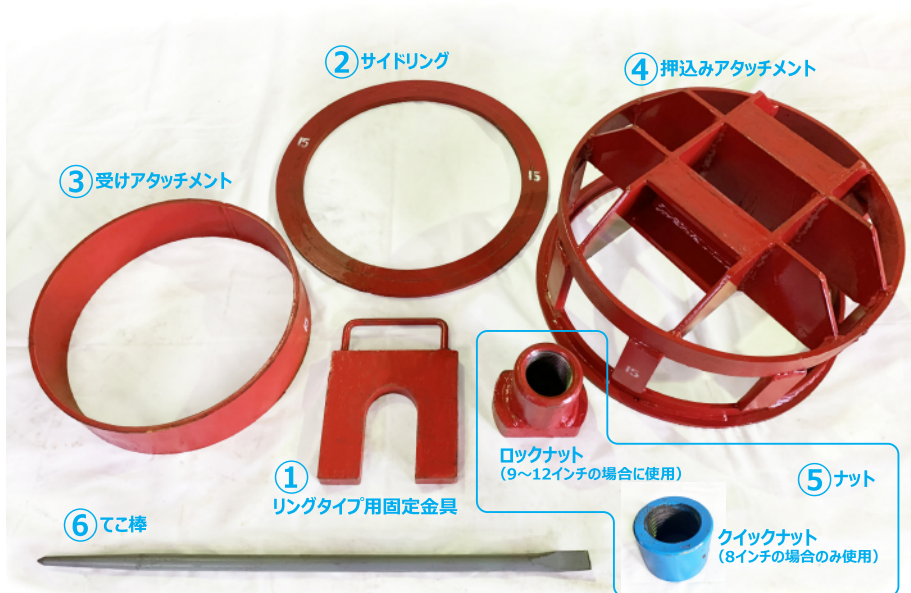
大きな音に注意し、指等を挟む危険があるので離れてください。



リングタイプホイール 装着

●装着する必要部品

- ①固定金具
- ③受けアタッチメント
- ⑤ナット
- ②サイドリング
- ④押込みアタッチメント
- ⑥てこ棒



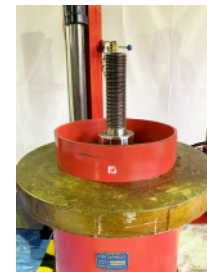
●装着する必要部品サイズ参考表

タイヤサイズ	固定金具	サイドリング	受けアタッチメント	押込みアタッチメント	ナット
8インチ	リングタイプ用固定金具	×	21×8・9	21×8・9	クイックナット
9インチ	リングタイプ用固定金具	×	21×8・9	21×8・9	ロックナット
10インチ	リングタイプ用固定金具	×	23×9・10	23×9・10	ロックナット
12インチ	リングタイプ用固定金具	12インチ	450・12 700・12	450・12 700・12	ロックナット
15インチ	リングタイプ用固定金具	15インチ	15インチ	15インチ	ロックナット
16インチ	リングタイプ用固定金具	16インチ	16インチ	16インチ	ロックナット
20インチ	リングタイプ用固定金具	20インチ	20インチ	20インチ	ロックナット

※ディスク面の取り付け位置によりサイズ・形状等が異なりますので、この表の限りではございません。

●装着する手順

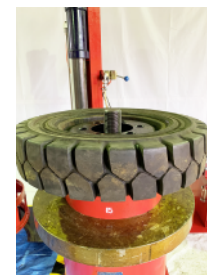
- 1** ノーパンクプレス本体に
適用サイズの受けアタッチメントを
センターシャフトの芯に合わせて置きます。



- 2** 受けアタッチメントの上に
リングタイプのホイールを配置してください。
ぐらつきがないことを必ず確認してください。
滑りをよくするためにビードクリームを塗ります。



- 3** リングタイプのタイヤをホイールの上に乗せます。
必ずぐらつきがないことを確認してください。



- 4** タイヤの上に
適用サイズの押込みアタッチメントを設置します。
必ずぐらつきがないことを確認してください。



5

押込みアタッチメントを軽く支えながら、
センターシャフトを上昇させます。

センターシャフトのネジ部の最下部が
押込みアタッチメントより上に来るまで上げてください。



6

センターシャフトにナットを取り付けます。

この時ナットをセンターシャフトのネジ部分に取り付けた際に、

必ずナット全体がセンターシャフトに入り込み、ナット上部より上にネジ山が3つ以上見える状態であることを確認してください。



7

押込みアタッチメントとナットの間に
リングタイプ用固定金具を
設置してください。

格子の形に沿って設置
この方向に
スライド



8

センターシャフトを下降させ、プレスします。

少しずつプレスしていき、

ホイールがしっかりと入り込んでいることを
確認してください。

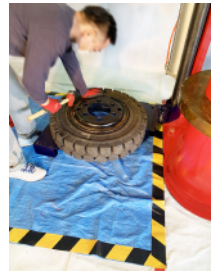


9

ホイールがしっかりと入り込んでいることを確認したら、**固定金具・ナット・押込みアタッチメント**を取り外してください。

ホイールが入り込んだタイヤをノーパンクプレス本体から床におろし、ホイールの部品のサイドリングをはめて、軽くハンマー等で入れ込みます。

さらにロックリングを入れ込む位置に配置してください。



10

下から、**受けアタッチメント・ホイールが入り込んだタイヤ・サイドリング・押込みアタッチメント**を設置します。

センターシャフトを上昇させ、**ナット・固定金具**を取り付けます。

この時**ナット**をセンターシャフトのネジ部分に取り付けた際に、

必ず**ナット**全体がセンターシャフトに入り込み、

ナット上部より上にネジ山が3つ以上見える状態であることを確認してください。



格子の形に沿って設置



11

少しずつプレスし、ホイールのリム部分とゴム部分に隙間が出来たことを確認してください。

その隙間に**てこ棒**でロックリングを入れ込んでください。

入れ込めたらホイールの装着が完了です。



リングタイプホイール 取り外す

●取り外す必要部品

- ①固定金具
- ③受けアタッチメント
- ⑤ナット
- ②サイドリング
(3ピースタイヤのみ)
- ④押込みアタッチメント
- ⑥『返し後』受けアタッチメント



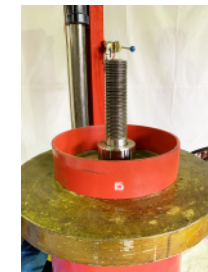
●取り外す必要部品サイズ参考表

タイヤサイズ	固定金具	サイドリング (3ピースタイヤのみ使用)	受け アタッチメント	押込み アタッチメント	ナット	『返し後』受け アタッチメント
8インチ	リングタイプ用固定金具	×	18×7・8	21×8・9	クイックナット	6インチパイプ
9インチ	リングタイプ用固定金具	×	21×8・9	21×8・9	ロックナット	7インチパイプ
10インチ	リングタイプ用固定金具	×	23×9・10	23×9・10	ロックナット	7インチパイプ
12インチ	リングタイプ用固定金具	12インチ	450・12 700・12	700・12	ロックナット	10インチパイプ
15インチ	リングタイプ用固定金具	15インチ	15インチ	15インチ	ロックナット	10インチパイプ
16インチ	リングタイプ用固定金具	16インチ	16インチ	16インチ	ロックナット	10インチパイプ
20インチ	リングタイプ用固定金具	20インチ	20インチ	20インチ	ロックナット	12インチパイプ

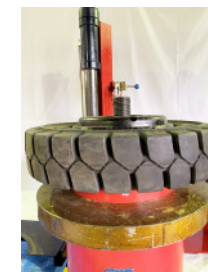
※ディスク面の取り付け位置によりサイズ・形状等が異なりますので、この表の限りではございません。

●取り外す手順

1 ノーパンクプレス本体に
適用サイズの受けアタッチメントを
センターシャフトの芯に合わせて置きます。



2 リングタイプのホイールがついているタイヤを
受けアタッチメントの上に設置します。
ぐらつきがないことを確認してください。



3 ホイールのついたタイヤの上に
適用サイズのサイドリングを
ホイールの外径がサイドリングの内径に
沿うよう乗せます。



4 サイドリングの上に
押込みアタッチメントを設置します。
必ずぐらつきがないことを確認してください。



リングタイプホイール 取り外す「必要部品・サイズ参考表・手順」

5

押込みアタッチメントを軽く支えながら、
センターシャフトを上昇させます。
センターシャフトのネジ部の最下部が
押込みアタッチメントより上に来るまで上げてください。



6

センターシャフトにナットを取り付けます。
この時ナットをセンターシャフトのネジ部分に取り付けた際に、
ナット全体がセンターシャフトに入り込み、ナット上部より上にネジ山が3つ以上見える状態であることを確認してください。



7

押込みアタッチメントとナットの間に
リングタイプ用固定金具を設置します。
固定金具の位置が押込みアタッチメント
に対して正しい位置か確認してください。

格子の形に沿って設置
この方向に
スライド



8

センターシャフトを下降させ、プレスします。
少しずつプレスしていき、ホイールとタイヤのゴム部に隙間が出来たことを確認してください。
! 確認する際は細心の注意を払って行ってください。
タイヤや本機には非常に強い圧力がかかっているため、指等挟む恐れがあり大変危険です。



9

ホイールとタイヤのゴム部の隙間にレバーを入れ込み、
槌の原理でリング部を外してください。
! 指等を挟まないよう細心の注意を払ってください。



10

リングが外れたら圧力を緩め、センターシャフトを上昇させます。
固定金具とナットを取り外します。
センターシャフトを下げきってから、ノーパンクプレスに
のっている部品をすべて取り外します。



11

ノーパンクプレス本体に
適用サイズの『返し後』受けアタッチメントを
センターシャフトの芯に合わせて置きます。



12

タイヤを反転させて
『返し後』受けアタッチメントの上に置きます。
ぐらつきがないことを確認してください。



13

タイヤの上に

適用サイズの**押込みアタッチメント**を置きます。

ぐらつきがないことを確認してください。



14

押込みアタッチメントを軽く支えながら、

センターシャフトを上昇させます。

センターシャフトのネジ部の最下部が

押込みアタッチメントより上に来るまで上げてください。



15

センターシャフトに**ナット**を取り付けます。

この時**ナット**をセンターシャフトのネジ部分に取り付けた際に、

ナット全体がセンターシャフトに入り込み、ナット上部より上にネジ山が3つ以上見える状態であることを確認してください。



16

押込みアタッチメントと**ナット**の間に**リングタイプ固定金具**を設置します。

固定金具の位置が**押込みアタッチメント**に対して正しい位置か確認してください。

格子の形に沿って設置



17

センターシャフトを下降させ、プレスします。

少しずつプレスしていき、タイヤを落とし込みます。



この際に**受けアタッチメント**を通り抜けて下にタイヤが落ちるので、大きな音に注意し、指等を挟む危険があるので離れてください。



18

センターシャフトを最後まで下降させてから、

すべての部品を取り外してください。



※ご使用方法や手順についてご不明点がありましたら、お問い合わせください。

メンテナンス

点検整備・保守・点検

ノーバンクプレスの性能・寿命を維持し、永く良い状態でお使いいただくためには、日常点検、定期的整備・保守・点検を充分に行うことが必要です。整備・保守・点検の項目、方法、時期について詳細は取扱説明書をお読みください。

注意

点検、整備を実施しないで運転を継続した場合、重大な事故に至る場合がありますので、必ず点検整備を行ってください。(破損・事故の原因となります。)

ノーバンクプレスの清掃・点検・点検整備するときには必ず、主電源を切り、油圧切替弁とエア切替弁をニュートラルの状態にしてから作業を初めてください。

警告

モータの回転部に、手や衣類が巻き込まれたり、感電の恐れがあり大変危険です。また圧力が掛かった状態で、圧力計などの加圧部を交換しようとする、その部品が飛び、ケガ・建造物の破損の危険があります。



油圧ポンプの保護装置について

本機の油圧ポンプは最高圧力(16Mpa)時で運転が緊急停止するよう設定しています。復帰手順については取扱説明書14ページをお読みください。

注意

16MPa以上で運転をしないでください。
・ポンプ、モータ及び、他の部品の損傷の原因となります。

